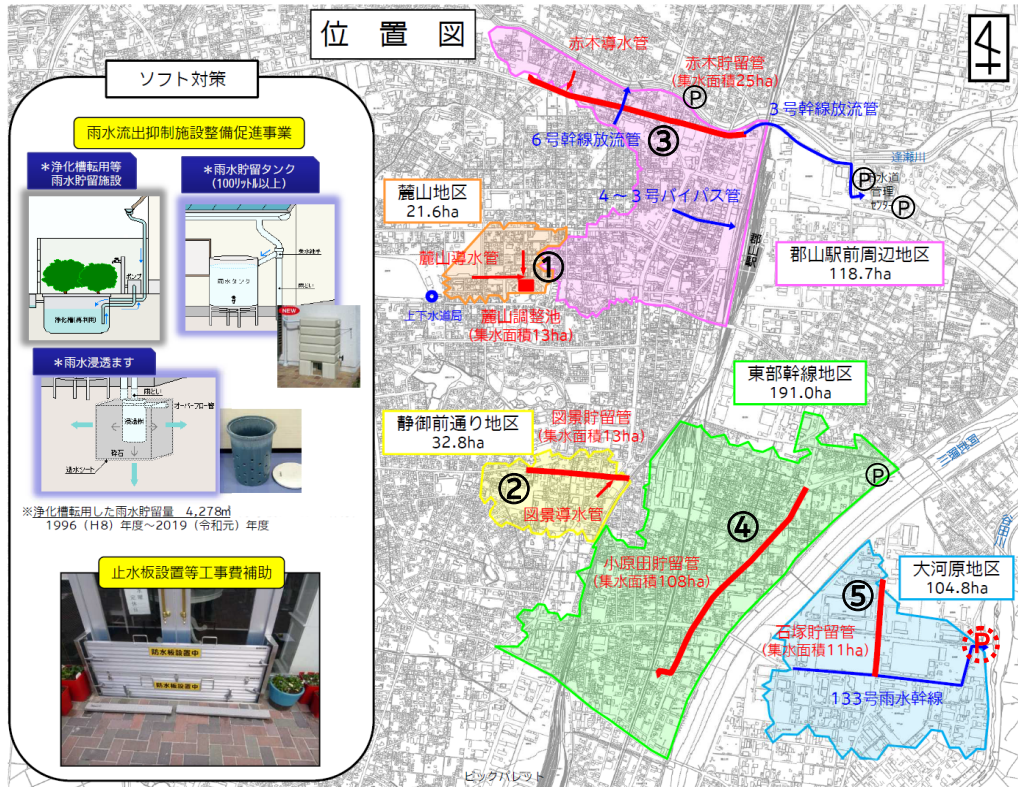
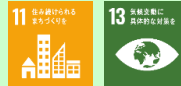


郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン (雨水貯留施設等整備事業)

上下水道局下水道整備課



貯留施設	貯留量	規模	進捗率	完成(予定)年度
① 麓山調整池 (2017～2018)	2,200 ㎡	32m×35m×2m	100%	2018年度 (H30年度)
② 図景貯留管 (2018～2020)	6,660 ㎡	φ4,000 mm×530m	20% ⇒ 42% (12月定例会)	2020年度 (R2年度)
③ 赤木貯留管 (2018～2020)	9,160 ㎡	φ3,000 mm×1,303m	8% ⇒ 18% (12月定例会)	2020年度 (R2年度)
④ 小原田貯留管 (2019～2022)	17,570 ㎡	φ4,000 mm×1,398m	令和元年10月8日契約	2022年度 (R4年度)
⑤ 石塚貯留管 (2021～2022)	2,680 ㎡	φ2,400 mm×596m	2021年度着手予定	2022年度 (R4年度)

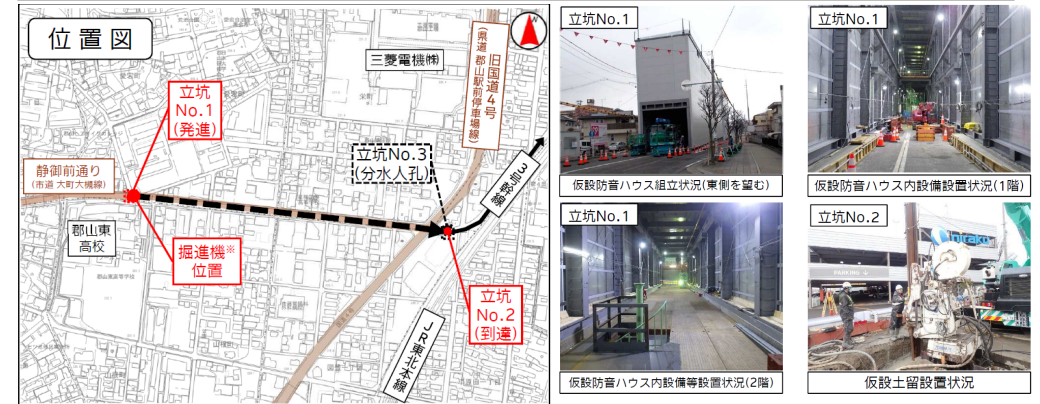
※総貯留量 38,270 ㎡

11月末 ⇒ 2月末
(12月定例会)

<主な雨水貯留施設の整備状況>

◆図景貯留管【令和2年2月末 進捗率 約42%】 市ウェブサイト掲載

2月は、シールド掘進機に係る設備の搬入・設置及び仮設防音ハウス組立等を行い、立坑No.2の仮設土留設置等に着手しました。
3月は、引き続き、立坑No.2の仮設土留設置等を行い、立坑No.1からの掘進に係る最終調整を行います。

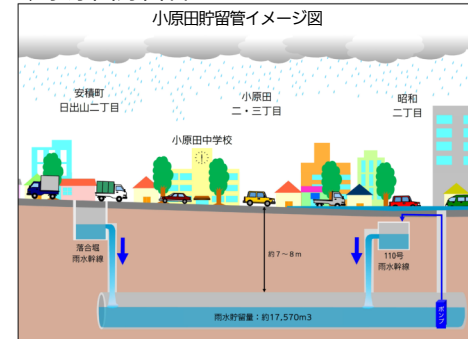


◆赤木貯留管【令和2年2月末 進捗率 約18%】 市ウェブサイト掲載

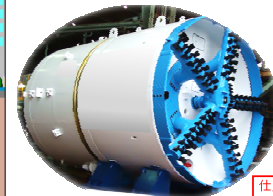
2月は、シールド掘進機に係る設備の搬入・設置等を行い、掘進機の搬入・組立が完了しました。また、仮設防音ハウス組立等に着手しました。
3月は、引き続き、仮設防音ハウス組立を行います。



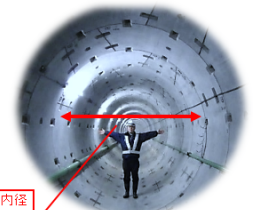
◆小原田貯留管【令和元年10月8日契約】



シールドマシン (イメージ)



雨水貯留管完成時 (イメージ)



令和2年3月定例会
建設水道常任委員会
提出資料(上下水道局)